

案内

宮崎空港発着の国際線を利用して韓国・台湾へ

宮崎空港からは、国際定期便であるソウル線（韓国）と台北線（台湾）が運航しています。宮崎からソウルまでは約100分、台北までは約120分。宮崎空港から身近な海外「韓国・台湾」へ行ってみませんか。

ソウル線と台北線を利用される6人以上の団体には、宮崎空港振興協議会からお得な補助を行っています。

団体利用補助
団体の人数に応じて交流活動に要する経費の一部を補助します。

要件
6人以上の団体であること
補助額（人数による）

団体の人数	補助額
6～9人	3万円
10～14人	5万円
15～19人	7万5,000円
20～24人	10万円
25～29人	12万5,000円
30～39人	15万円
40人以上	20万円

※県外団体（団体の半分を超える人が県外居住者の場合）は上記補助額の6割になります。

※片道のみ利用した場合は、上記補助額の半額となります。

宮崎空港送客バス支援

ソウル線、台北線を利用するため、借り上げ（チャーター）するバスやジャンボタクシーを使用する団体に、バスなど借り上げ代金の一部を補助します。

要件
①6人以上の団体であること

②バス等の借り上げ代金の総額が、片道1台当たり1万円以上であること

補助額
バスなどの借り上げ代金の総額の1/2以内

※上限は片道3万円（ジャンボタクシーは片道1万8千円）

●申・問
宮崎空港振興協議会（県庁総合交通課）

Tel 0985・26・7038

●問
総合政策課
Tel 23・0456

参加無料 介護予防教室

平成24年度介護予防教室の開始日程は以下の通りです。多数のご参加をお待ちしております。詳細は3月15日号の回覧板で全戸配布する「こんにちは地域包括支援センター」を参照ください。

はつらつ倶楽部

◆小林地区

■日程
4月12日（木曜）
13時30分～15時

■場所
小林市地域包括支援センター

◆須木地区

■日程
4月19日（木曜）
10時～11時30分

■場所
須木総合ふるさとセンター
せせらぎ館

太極拳教室

■日程
4月10日（火曜）
13時30分～15時

■場所
小林市地域包括支援センター
1階

ストレッチウオーキング教室

■日程
4月13日（金曜）
10時～11時30分

■場所
小林市民体育館

●申・問
小林市地域包括支援センター

Tel 25・0707
FAX 25・0708

●のじり地域包括支援センター
Tel 44・2271
FAX 44・2028

平成24年度 みやざき農業実践塾「経営実践コース」塾生

宮崎県内で新たに農業を始めようとする人を対象に、県立農業大学の施設等を活用し、就農に必要な野菜・栽培の知識・技術を実践的に修得する塾生を募集します。

■定員：20名程度

■費用

◆長期（1年間）
4万8,000円

◆中期（半年間）
2万4,000円

■研修期間

◆長期（1年間）
7月2日（月曜）

◆中期（半年間）
平成25年6月14日（金曜）
7月2日（月曜）

小林市高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画（素案）に対する意見募集（パブリックコメント）結果

平成23年12月26日から平成24年1月25日にかけて市民の皆様から小林市高齢者保健福祉計画・第5期介護保険事業計画（素案）に対する意見を募集した結果、1件の意見が寄せられました。

寄せられました意見の検討結果につきましては、市ホームページに掲載しておりますのでご覧ください。

●問・福祉課 Tel 23・0111

（平成25年1月18日（金曜））

申込方法

入塾申込書を提出ください。（必要書類は農業振興課にあります）

■申込締切
4月27日（金曜）

●申・問

宮崎県立農業大学校農業総合研修センター
〒884・0005

児湯郡高鍋町大字持田5733
Tel 0983・23・7447
●農業振興課
Tel 23・0300

盛り上げよう 市民みんなで100周年!!
平成24年10月「小林駅100周年（吉松～小林間）」
平成25年10月「吉都線全線100周年（吉松～都城間）」



吉都線の車窓から No.5

●問：総合政策課 Tel 23-0456



1月10日、JR吉都線の沿線自治体首長（湧水町長、えびの市長、高原町長、都城市長、小林市長）で構成する「JR吉都線100周年記念事業実行委員会」が設立されました。会議では、平成24年10月に一部区間開業100周年（吉松～小林）、平成25年10月に全線開業100周年（吉松～都城）を迎えることから2カ年度にわたり記念事業を実施していくことや、最終目標として「観光列車を誘致する」ことを基本的に確認。具体的な取り組みとして、各駅舎などでのPR横断幕の掲示、ラッピング列車の記念運行、記念切符や記念グッズなどの事業計画案が提示され、本年度中に詳細な内容を決定していくこととなりました。沿線自治体では、沿線地域の活性化を図るため、100周年記念事業に全力で取り組んでいきますので、市民の皆様のご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

検討委員からのメッセージ 小笠原 賢一 副委員長



「若者らしく奇抜なアイデアを出していき、市民のみなさんが「熱くなる」、そんな事業を作っていきます」

Information おしらせ

感想や叱咤激励、疑問・質問などお寄せください。

Grid area for postcard messages.